

タイ国における統合的な気候変動適応戦略の共創推進に関する研究

概要

超学術研究により観測・予測技術の水災害リスク管理に生かす

気候変動の進展に伴い、2011年のタイ・チャオプラヤ川における大洪水のような水災害の頻度上昇などが懸念されている。そうしたリスク軽減のため、現地観測や衛星からの地球観測と数値シミュレーション技術を組み合わせた早期警戒情報の提供や、適切な土地利用への誘導、貯水池操作規則の変更など様々な施策を上手に組み合わせ、社会全体の利益を最大化できる適応戦略を政府や市民などと対話を通じて構築する。

適切な適応策の構築・実現に貢献、近隣諸国へ

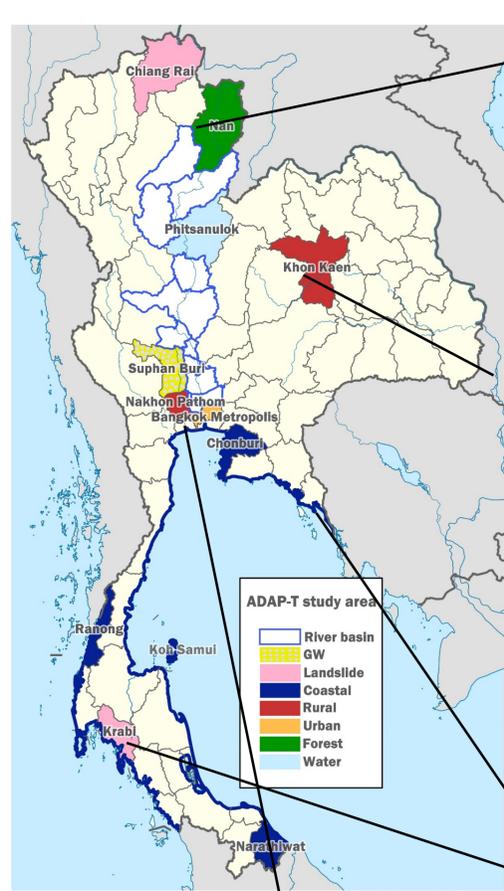
統合的な適応策に資する技術開発および適応戦略共創の手法開発、優良事例の実現、適応分野の人材育成を通じ、タイ国における気候変動適応策の円滑な構築と実現に貢献する。さらに近隣の東南アジア諸国でも適用可能な、気候変動に対する強靱かつ持続可能な解決策を提示する。



2011年チャオプラヤ川における大洪水
撮影：東大沖(大)研調査チーム

研究領域・セクターとポータルサイト構築

研究領域とセクター



淡水 森林 低密度観測による局地的豪雨の見逃し → 自動気象観測(AWS)網の強化

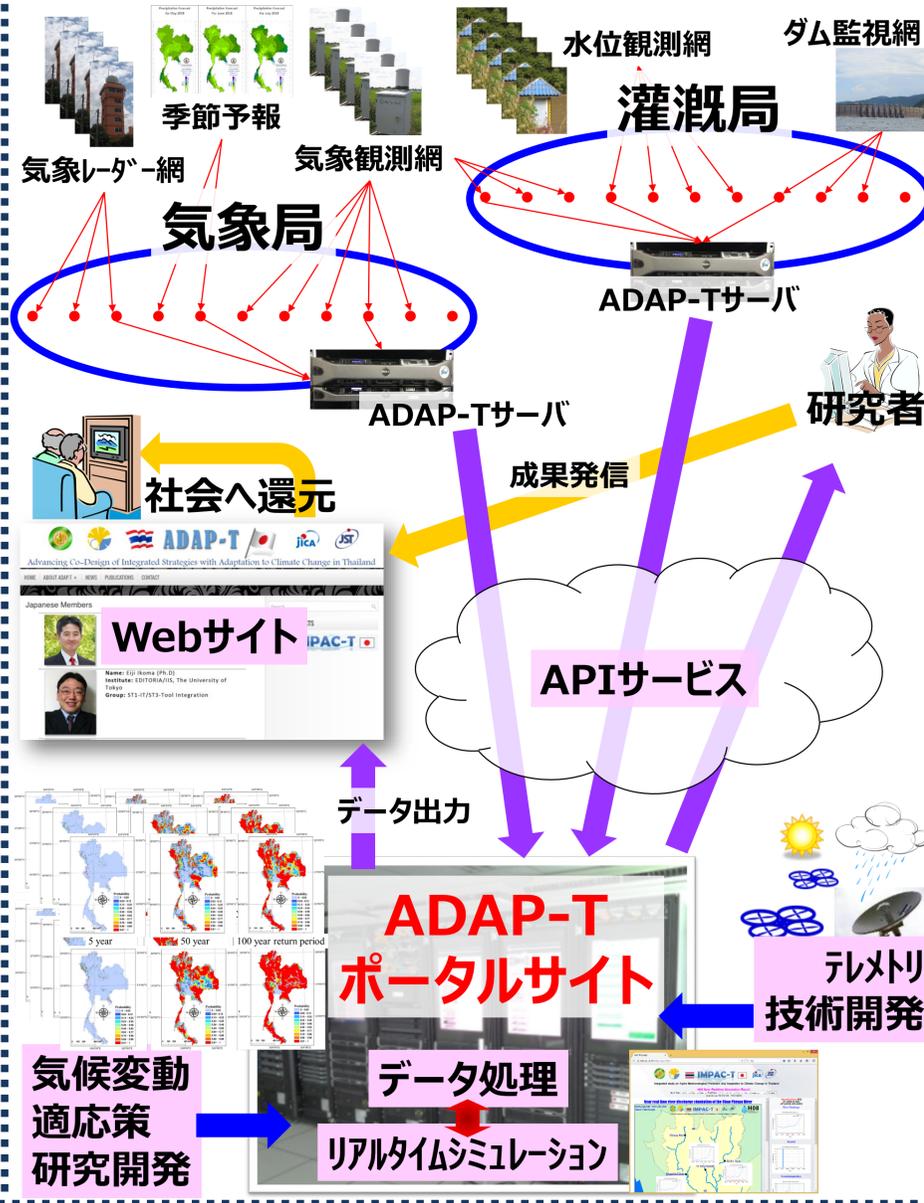
農村 衛星による塩害モニタリング → 精度向上のための塩類集積データ

沿岸 海面上昇に伴う海浜侵食 → 過去数十年の変化を調査

都市 都市洪水による渋滞による経済損失 → 適応策(高架化等)の検討

土砂災害 土砂災害早期警戒システムの導入 → リスク評価に基づくハザードマップ

ADAP-Tポータルサイト構築



Thanya Kiatiwat
加サト大学 副学長

沖 大幹 東大生研教授

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

現地プロジェクトオフィス & 連絡先

Building 9, Room 9905, Faculty of Engineering, Kasetsart University 50 Ngamwongwan Road, Bangkok 10900
 ✉ ishigaki.adapt@gmail.com ☎ (66)-2-979-0999 Ext 2022,
 Website; <http://adapt.eng.ku.ac.th/cc/> Facebook page; ADAP-T Satreps

